

豊かな暮らしを滋賀から実現!

日本の輝きを取り戻す!

宮本和宏の決意

市長退任後、OECDで勤務し、欧州と比べ、①日本の賃金の低さ、②若者の目の輝きの違い、③女性活躍・ICT活用の遅れ、④国際的な存在感のなさ等を痛感し、強い危機感を持ちました。厳しい国際情勢の中で、国の根幹の外交・安全保障をしっかり行いながら、諸制度の改革を断行し、「安心」と「夢・希望」の持てる日本社会を取り戻します!

1 (世界の中の)日本の輝き

経済政策・成長戦略 **伸ばす!**

「国内への設備投資の促進」と「あらゆる分野における賃金UP」を両輪とした経済政策を推進し、安定した社会保障へとつなげます。また科学技術の振興と若者や女性に魅力ある雇用を創出します。

2 一人一人の輝きをつくる

安心な暮らしの実現 **守る!** 教育立国 **伸ばす!**

将来不安のない年金制度の確立、物価上昇に伴う医療・介護報酬等の引き上げ、医療・介護・福祉サービスと相談支援体制を充実します。また、少子化対策や子育て支援の充実と共に、子どもの個性を伸ばす教育、若者が世界で活躍できる教育改革、滋賀県の学力向上・不登校対策の強化に取り組みます。

3 滋賀県の輝き「日本一幸せな滋賀」

インフラ整備・防災と企業誘致 **伸ばす!** **守る!**

国道(1号・8号・161号)バイパス道路や名神名阪連絡道路の整備、河川改修、伊吹山の土砂対策など国土強靱化を進めます。また、JRの本数増・風対策を進め、企業誘致と観光振興で、各地域に魅力ある雇用を創出します。

3期12年 守山市長時代の実績

- ✓「住みやすいまち」を実現し、12年間で8,000人の人口増(10.8%)
- ✓市民病院の経営改革による黒字化と県内随一のリハビリ病院へ
- ✓自校方式による中学校給食と2つの図書館の整備で教育・文化を充実
- ✓村田製作所の研究開発拠点の誘致や大規模産業用地の開発を実現

緊急 対策

物価高騰・ 米対策 **守る!**

更なる賃金UPを実現すると共に、物価高騰を踏まえた対策を講じます。また、農業所得の向上とお米の安定供給に向けた仕組みづくりを進めます。

■宮本和宏(みやもと かずひろ)プロフィール

昭和47年3月大阪府枚方市生まれ、大阪府立四條畷高校卒業、東京大学工学部建築学科卒業、守山市在住[平成8年~]15年間、国土交通省(旧建設省)で住宅政策・都市政策に携わる[平成23年2月~令和5年2月]守山市長を3期12年務める[令和5年9月~令和6年5月]フランス・パリのOECD(経済協力開発機構)研究員[座右の銘]誠心誠意[好きな言葉]「夢なき者に成功なし」(吉田松陰)[趣味]自転車



その他
政策多数!



SNS
発信中!

宮本かずひろ 検索



<https://55miyamoto2024.com>

前
守山市長(3期12年)
政治家としてのリーダーシップ
国土交通省出身
行政のプロフェッショナル



宮本
かずひろ
自民党 公認